



RC-K3X-200HJ RC-R30-001

取扱説明書追加資料

ご使用の前に必ずお読みいただき正しくお使いください

目次

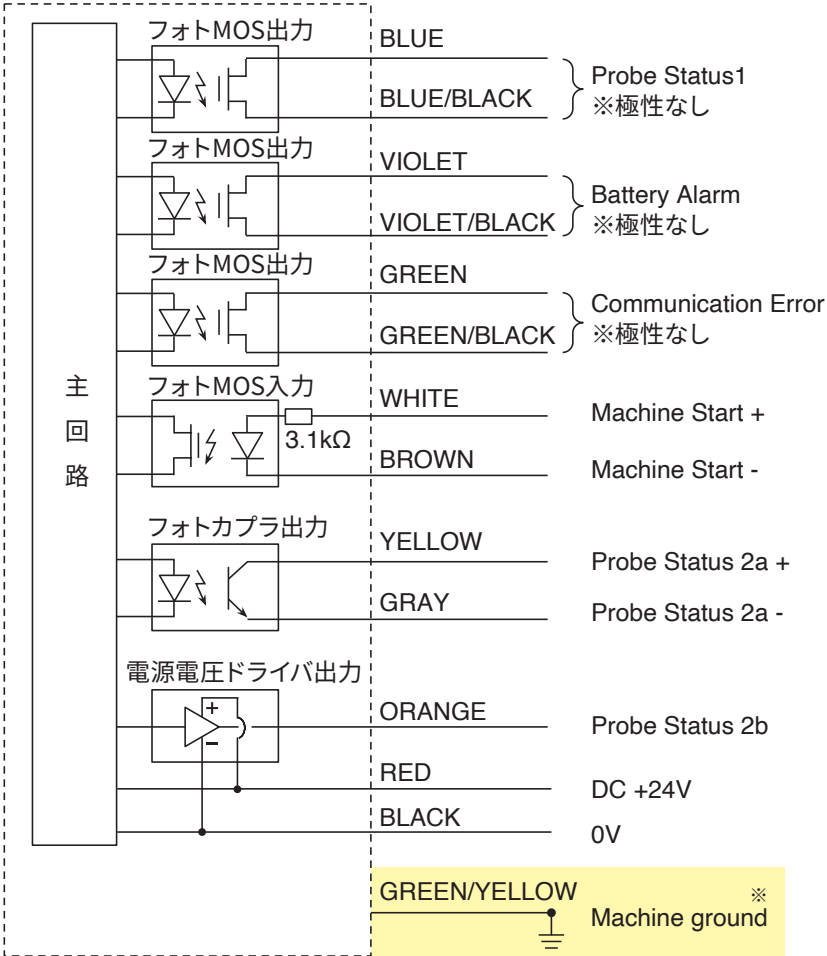
1. 追加機能について	p. 2
1-1. レシーバ用ケーブルのシールド線の接地	
1-2. ペアリング解除機能	p. 3
2. 既存手順の変更点	p. 5
2-1. ペアリング手順の変更	

1. 追加機能について

1-1. レシーバ用ケーブルのシールド線の接地

… 追加箇所

■ 結線図



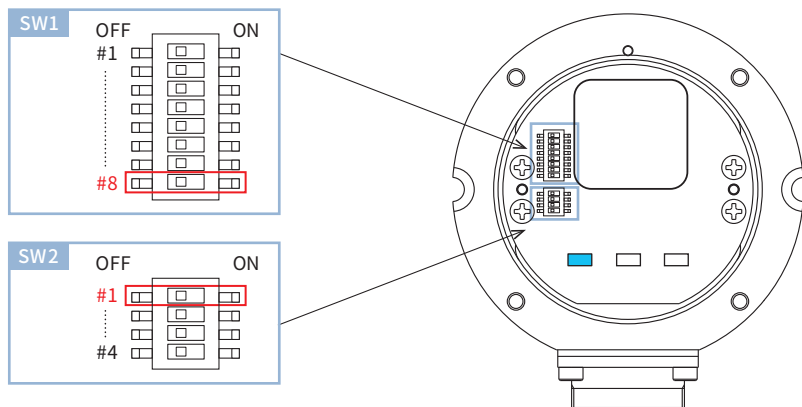
※注…… Machine groundはケーブルのシールド線です
アースまたはマシンの金属ボディに適切に接続してください

1-2. ペアリング解除機能

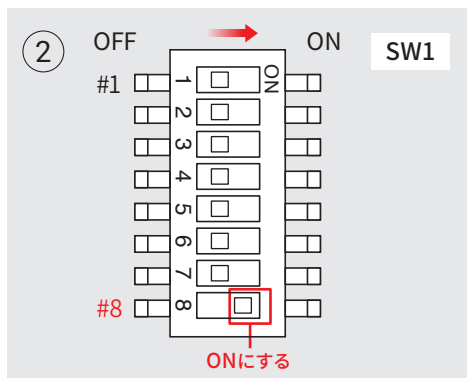
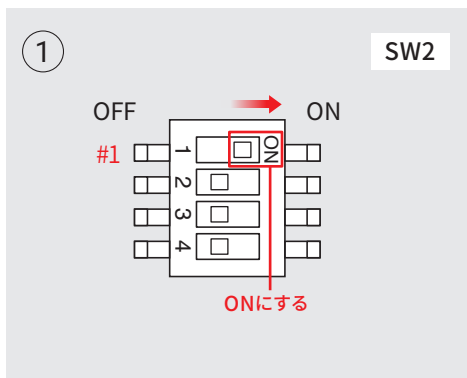
弊社では、原則として、センサとレーザはあらかじめ設定したペアで使用して頂くことを推奨しています。センサの故障時など何らかの都合により、やむを得ず、センサとレーザのペアを変更する必要がある場合には、必ずそのペアリングを解除する必要があります。この作業を実施しない場合、思わぬ誤動作につながる恐れがあります。

■ ペアリング解除手順

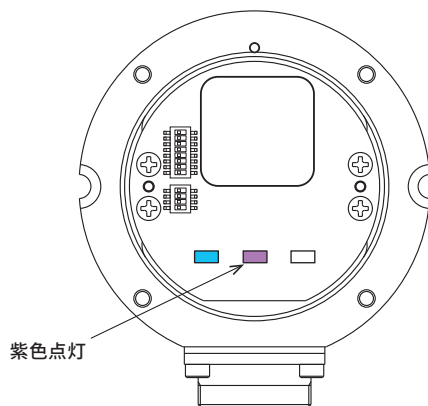
ペアリング解除には、SW1の#8ビット（ペアリング用）とSW2の#1（ペアリング解除用）の2つのDIP SWを使用します。



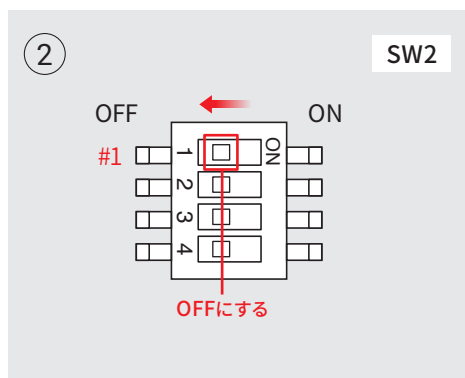
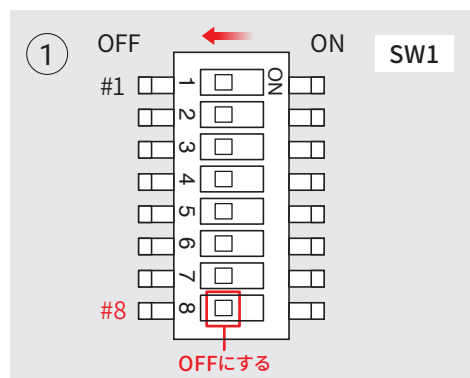
- 1) ペアリングを解除するレーザのフタを開けます
- 2) レーザに電源投入すると、スリープモードになります。（POWER LEDのみ青点灯）
- 3) ①まず、SW2の#1をONにします。
②その後、SW1の#8をONにします。



- 4) レシーバのBATTERYのLEDが紫色に点灯します。
その状態でペアリング情報が削除され、ペアリング解除されています。



- 5) 以下の順に2つのDIP SWをOFFに戻してください。
① SW1の#8をOFFに戻します。その時BATTERYの紫色LEDが消灯します。
② 忘れずにSW2の#1をOFFに戻してください。



- 6) その後の新規センサとのペアリングの手順は次項のペアリング手順に従って実施してください。

2. 既存取扱説明書(本誌P. 25)の変更点

2-1. ペアリング手順の変更

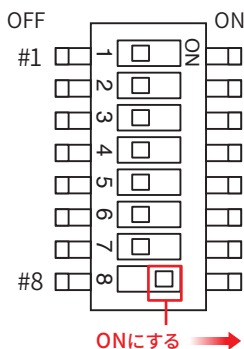
… 変更箇所

ペアリング

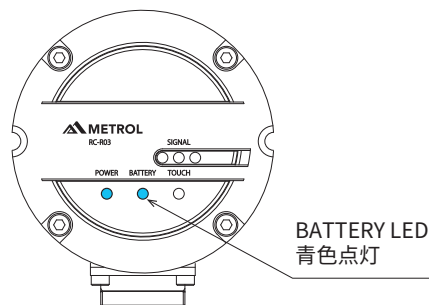
ペアリングはセンサとレシーバを初めて取り付ける時に行います。セット品番でご購入の場合、出荷時にペアリング済みです。センサまたはレシーバを交換する際はペアリングを行ってください。

ペアリング手順

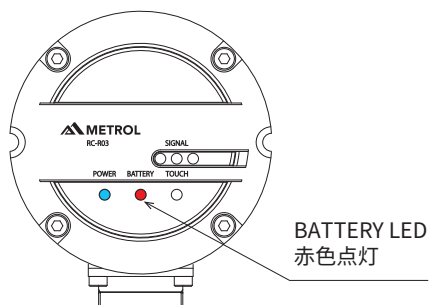
1. センサの電池を外します。
→「7-1.電池交換方法(本誌P.26)」をご確認ください。
2. レシーバをスリープモードにします
(Machine Start入力をOFFする)。
3. レシーバのカバーとウィンドウを外します。
基板上のSW2のビットがすべてOFFになっていることを確認します。
4. パラメータスイッチ#8をONにします。



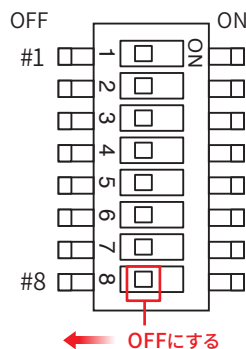
5. BATTERY LEDが青色点灯していることを確認します。この時、BATTERY LEDが紫色ならば、センサ(現在ペアリング中のセンサが他のセンサ)とのペアリングが解除されていないことを示します。新しいセンサとのペアリングする場合は、P.3のペアリング解除手順に従って解除操作を行ってください。



6. ペアリングを行うセンサに電池を入れます。
7. BATTERY LED が青色→赤色点灯に変わったことを確認します。



8. パラメータスイッチ #8 を OFF にします。



9. BATTERY LED が消灯したらセンサの電池を入れ直してペアリング完了です。



RC-K3X-200HJ RC-R30-001

取扱説明書追加資料

ご使用前に必ずお読みいただき正しくお使いください

株式会社メトロール

目次

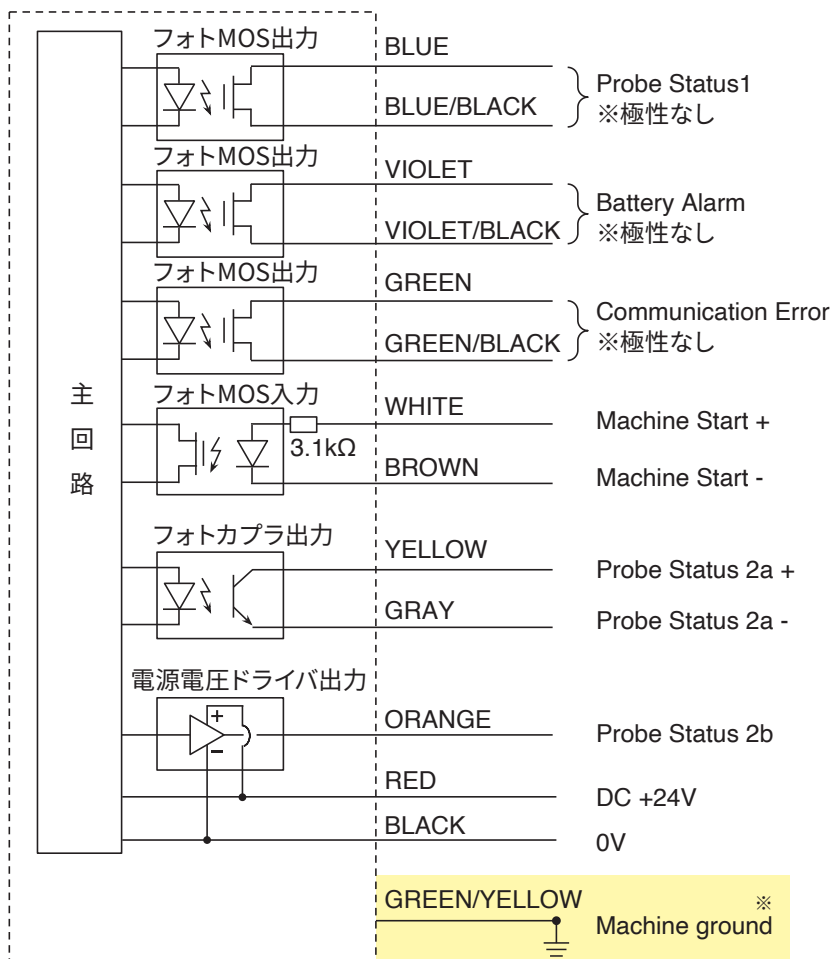
1. 追加機能について	p. 2
1-1. レシーバ用ケーブルのシールド線の接地	
1-2. ペアリング解除機能	p. 3
2. 既存手順の変更点	p. 5
2-1. ペアリング手順の変更	

1. 追加機能について

1-1. レシーバ用ケーブルのシールド線の接地

… 追加箇所

■ 結線図



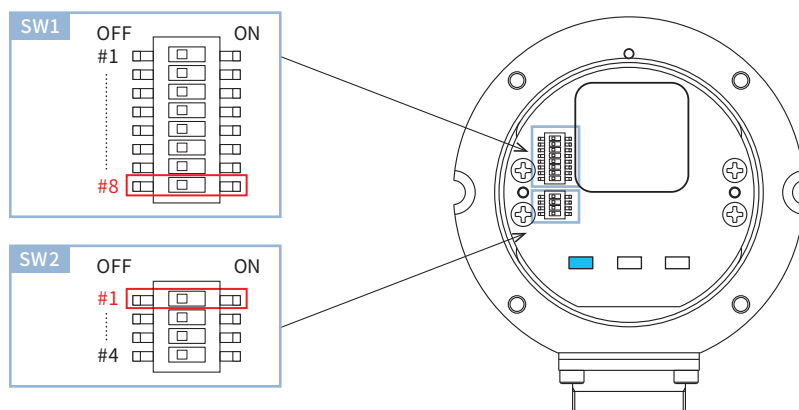
※注…… Machine groundはケーブルのシールド線です
アースまたはマシンの金属ボディに適切に接続してください

1-2. ペアリング解除機能

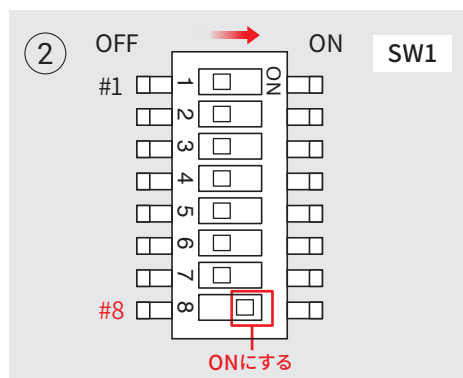
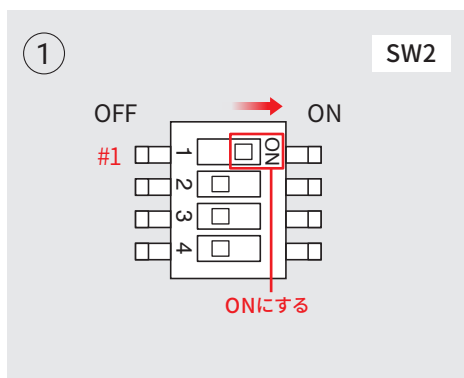
弊社では、原則として、センサとレシーバはあらかじめ設定したペアで使用して頂くことを推奨しています。センサの故障時など何らかの都合により、やむを得ず、センサとレシーバのペアを変更する必要がある場合には、必ずそのペアリングを解除する必要があります。この作業を実施しない場合、思わぬ誤動作につながる恐れがあります。

■ ペアリング解除手順

ペアリング解除には、SW1の#8ビット（ペアリング用）とSW2の#1（ペアリング解除用）の2つのDIP SWを使用します。

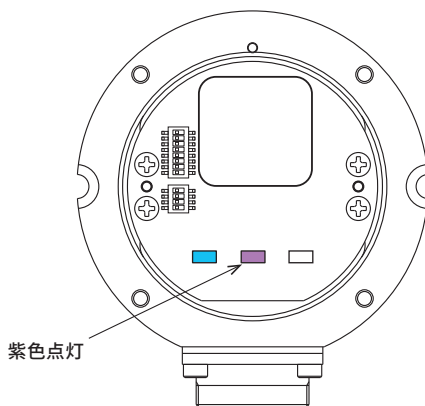


- 1) ペアリングを解除するレシーバのフタを開けます
- 2) レシーバに電源投入すると、スリープモードになります。（POWER LEDのみ青点灯）
- 3) ①まず、SW2の#1をONにします。
②その後、SW1の#8をONにします。



4) レシーバのBATTERYのLEDが紫色に点灯します。

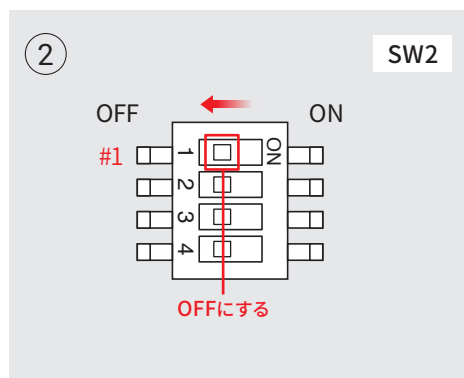
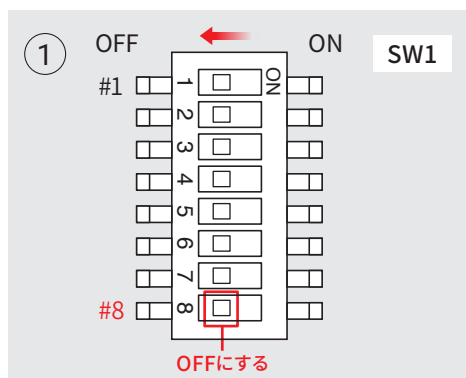
その状態でペアリング情報が削除され、ペアリング解除されています。



5) 以下の順に2つのDIP SWをOFFに戻してください。

① SW1の#8をOFFに戻します。その時BATTERYの紫色LEDが消灯します。

② 忘れずにSW2の#1をOFFに戻してください。



6) その後の新規センサとのペアリングの手順は次項のペアリング手順に従って実施してください。

2. 既存取扱説明書(本誌P. 25)の変更点

2-1. ペアリング手順の変更

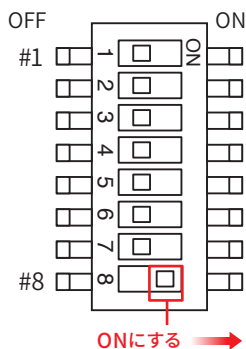
… 変更箇所

ペアリング

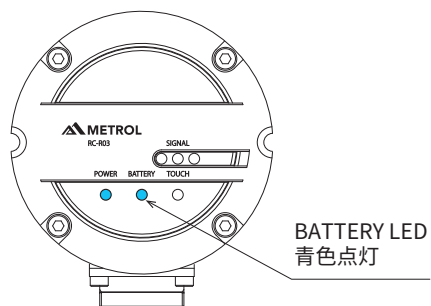
ペアリングはセンサとレシーバを初めて取り付ける時に行います。セット品番でご購入の場合、出荷時にペアリング済みです。センサまたはレシーバを交換する際はペアリングを行ってください。

ペアリング手順

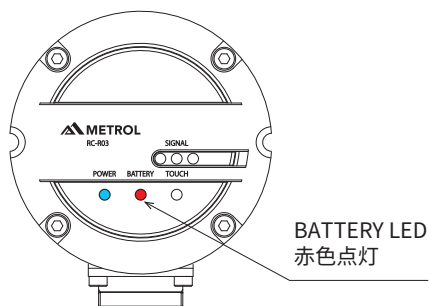
1. センサの電池を外します。
→「7-1.電池交換方法(本誌P.26)」をご確認ください。
2. レシーバをスリープモードにします
(Machine Start入力をOFFする)。
3. レシーバのカバーとウィンドウを外します。
基板上のSW2のビットがすべてOFFになっていることを確認します。
4. パラメータスイッチ#8をONにします。



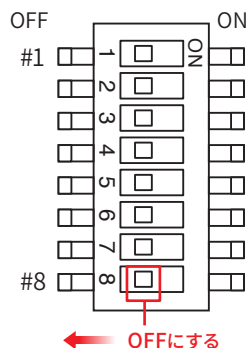
5. BATTERY LEDが青色点灯していることを確認します。この時、BATTERY LEDが紫色ならば、センサ(現在ペアリング中のセンサが他のセンサ)とのペアリングが解除されていないことを示します。新しいセンサとのペアリングする場合は、P.3のペアリング解除手順に従って解除操作を行ってください。



6. ペアリングを行うセンサに電池を入れます。
7. BATTERY LED が青色→赤色点灯に変わったことを確認します。



8. パラメータスイッチ #8 を OFF にします。



9. BATTERY LED が消灯したらセンサの電池を入れ直してペアリング完了です。



